

令和4年度

特定非営利活動法人 だんでらいおん

通常総会 議事進行書

日時：令和4年 5月28日(土)

13時00分～14時00分

場所：だんでらいおん 本館1階

○会員総会成立の確認

会員総数 令和3年度 120名

出席会員 名(内委任状出席 名)

○議長の選出及び挨拶 _____

○議事録署名人の選任(2名) _____ / _____

◇議案

第1号議案 令和3年度 事業報告

第2号議案 令和3年度 決算報告 監査報告

第3号議案 令和4年度 事業計画(案)

第4号議案 令和4年度 予算(案)

◇報告事項

会員、寄附金の状況

会員総会

令和3年度 事業報告

【1】法人全体

(報告事項)

障がい者虐待事案について

- 6月11日(金)、7月8日(木)同一職員による虐待を複数職員が目撃。
- 7月15日(木)上司に相談し虐待が発覚。
- 7月16日(金)加害職員及び関係職員に事実確認を行い、加害職員へ自宅謹慎を命じる。
家族様に連絡し、7月19日(月)にお会いすることを約束する。
- 7月17日(土)、18日(日)証言内容に事実誤認がないか精査する。
- 7月19日(月)家族様に経緯説明、謝罪を行う。
臨時職員会議を開催し、一連の経緯、今後の対応等についての説明と周知、虐待防止研修を行う。
- 7月20日(火)事案の内容を整理したうえで、大阪市に通報する。また、虐待・身体的拘束適正化委員会を臨時開催し、法人第三者委員の前田教授に意見を仰ぐ。
木村憲治社会保険労務士から退職の意思を示しているのであれば、退職願の提出、被害者へのお詫びや意見などがあれば書いて提出させる旨の助言を頂き、関係書類を送付する。
- 7月28日(水)大阪府東住吉警察署 刑事課へ前田崇博教授とともに相談に伺う。経緯説明、被害届の提出について相談する。
- 7月29日(木)当法人顧問の塚本博美弁護士の事務所へ訪問。「被害届の提出」「懲戒処分」について見解を確認する。被害届については家族の意向を尊重、懲戒解雇についても可能との助言をいただく。
- 8月6日(金)虐待・身体的拘束適正化委員会を開催し、職員への再教育(研修)、再発防止策等について協議・確定する。
大阪市職員が来所し、聞き取り調査、指導を受ける。
- 8月18日(水)東住吉会館にて、加害職員に弁明の機会を与えた上で「論旨退職」処分を言い渡す。
※懲戒解雇も検討されたが、7月16日(金)に上長より事態が重いと論じた際に「職を辞して反省します」と退職の意思を示していたことから、懲戒解雇に至らないと判断する。
- 8月27日(金)家族様へ加害職員の処分内容と今後の再発防止策について説明を行う。家族様のご意向により被害届は提出せず。捜査については警察へゆだねる。
- 8月31日(水)関係職員(管理職、サービス管理責任者、目撃職員)「給料一部自主返納」「始末書」「反省文」「嚴重注意」処分

9月18日(土) 全体職員会議を開催し、虐待防止研修を行う。

クラスター発生について

3月 3日(木) 朝、利用者様1名の新型コロナ「陽性」が判明。その後、他の利用者様や職員にも感染者が現れる。

3月 7日(月) クラスター発生と判断する。共同生活援助事業所にも陽性者が発生し、短期入所事業所を活用して感染者(レッドゾーン)、濃厚接触者(イエローゾーン)、非該当者(グリーンゾーン)でゾーン分けを行い、クラスターの終息を図る。感染者は16名(利用者様8名・職員8名)、利用者様・職員の家族も感染報告あり。

※入院者、重篤者、後遺症者なし。

3月21日(月) クラスター終息。

感謝状贈呈

新型コロナウイルス感染症によるクラスターが発生した社会福祉施設等への応援職員として派遣された栗根施設長と法人に対し、大阪府知事より感謝状の贈呈。

職員表彰

柳澤主担：本館前で倒れている高齢者を発見し、119番通報をする。救急車での搬送までの間、救護にあたる。規則第75条(表彰)(4)に基づいて感謝状・記念品を贈呈。

(環境整備)

本館1階フロア全面及びホーム2階～4階の破損、汚れ箇所のクロス貼り替えを行った。

(災害備蓄の整備)

・しのげる 34セット ・保存食(五目御飯) 2食 ・レトルトカレー 6食 ・非常用排便収納袋 4箱
・不織布マスク(50枚入り) 15箱 ・避難防災セット 5セット ・エアマット 6枚

(書類の整理)

平成17年～29年 ケース記録・日誌・その他 PDFデータベース化

(地域貢献事業)

社会福祉法人「今川学園」で新型コロナウイルス感染症によるクラスターが発生した際に、支援物資(防護服・フェイスシールド等)の提供

(第三者評価)

第三者評価機関 NPO法人 ほっと
評価実施期間 令和3年9月1日～令和4年1月31日
対象事業所 共同生活援助事業所「みんなの家」

(人事)

退職

常勤職員 8名 非常勤職員 2名

【2】共同生活援助事業「みんなの家」

通年の利用実績は、昨年度とほぼ変わらず。世話人、生活支援員の実績配置は基準配置を大幅に上回る。年度途中で入居者2名の障がい支援区分が上がった（ともに区分5→6）ことが影響し、収入は前年度に比べ、**4.9%増加**。

設備に関しては、各居室への見守りセンサー（aams）に加え、各居室の室温、湿度を一括して把握できるコンディションセンサーを導入、また、空気清浄機を増設し、新型コロナウイルス感染症対策の強化を図った。

【事業目標に掲げている項目について】

① 月別利用実績（延べ人数） 単位：人 本体：ホームに居た日

	4月	利用者1名 区分5→6	5月	6月	7月	利用者1名 区分5→6	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	一日 平均
区分6 13人	386	区分6 14人	416	416	430	区分6 15人	446	445	460	446	461	428	415	451	5200	14.25
区分5 2人	60	区分5 1人	30	30	31	区分5 0人	0	0	0	0	0	0	0	0	151	0.41
合計	446		446	446	461		446	445	460	446	461	428	415	451	5351	14.66

昨年度 5377 14.73

② 月別利用実績（延べ人数） 単位：人 本体：宿泊した日

	4月	利用者1名 区分5→6	5月	6月	7月	利用者1名 区分5→6	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	一日 平均
--	----	----------------	----	----	----	----------------	----	----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----------

区分6 13人	366	区分6 14人	380	392	404	区分6 15人	418	419	428	421	419	403	398	436	4884	13.38
区分5 2人	58	区分5 1人	28	28	29	区分5 0人	0	0	0	0	0	0	0	0	143	0.39
合計	424		408	420	433		418	419	428	421	419	403	398	436	5027	13.77

昨年度 4986 13.66

③ 生活支援員と世話人の配置 (単位：時間)

生活支援員の配置 区分6=2.5:1 区分5=4:1 区分4=6:1 世話人の配置 区分関係なし=4:1

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
世話人	基準配置	643	664	643	664	664	643	664	643	664	664	600	664	651.6
	予定配置	821	822	815	835	826	793	826	825	953	867	831	949	846.9
	実績配置	827	786	784	792	825	792	805	807	869	822	744	916	814.1
生活支援員	基準配置	977	1010	1012	1046	1063	1029	1063	1029	1063	1063	960	1063	1031.5
	加算配置	994	1027	1027	1063	1081	1046	1081	1046	1081	1081	976	1081	1048.7
	予定配置	1236	1196	1230	1206	1220	1199	1167	1121	1165	1145	1075	1229	1182.4
	実績配置	1255	1196	1205	1245	1203	1218	1190	1180	1221	1173	1118	1557	1230.1

④ 行事等の実績

11月 創立記念式典 12月 クリスマス会、忘年会 1月 新年会

⑤ その他

●修繕関係

	事業費・事務費より支出	修繕積立金により支出		事業費・事務費より支出	修繕積立金により支出
4月		フェロー、アミ、パル ソファー買い替え	10月	各階 クロス張替	
5月	フェロー 便座交換		11月	エレベーター ドアコントロールユニット交換	
6月	ホーム1階	パル 洗濯機修理	12月		

	電子錠バッテリー交換				
7月	アミ リビングエアコン購入		1月	排水管高圧洗浄、配管工事	
8月			2月	歩数計交換（2名分）	アミ リビングTV買い替え
9月	ホーム 自転車修理代		3月		

⑥会議等の実施

	調整会議	ケア会議			モニタリング・個別支援計画調整会議		
		フェロー	アミ	パル	フェロー	アミ	パル
4月		26 (月)	26 (月)				
5月	17 (月)			17 (月)			
6月	19 (土)	19 (土)	19 (土)	19 (土)			
7月	12 (月)			12 (月)			
8月	9 (月)	9 (月)	9 (月)				
9月	18 (土)				18 (土)	18 (土)	18 (土)
10月	23 (土)	23 (土)	23 (土)	23 (土)			
11月							
12月	11 (土)	11 (土)	11 (土)	11 (土)			
1月							
2月							
3月					19 (土)	19 (土)	

【3】生活介護事業「こんふおーと」「リアン」「リバティ」

- ・介護給付費収入については、昨年度と比べこんふおーと**5.6%減少**。リアン**6.6%増加**。こんふおーとについては、クラスター発生時の休業期間中、重度障がい者支援加算・送迎加算等の加算関係が取れないこと、年度途中に利用者様1名が退所したことにより減少した。リアンについてもこんふおーと同様だが、利用者様2名が障がい支援区分5→6になったことにより昨年度より増加となった。

- ・令和3年2月ネスレMACHIECO便を開始したが、同年12月に事業が終了。
→うめだ印刷から作業の提案をいただき、令和3年12月より封筒封入作業を開始。
- ・四季を意識したレクリエーションとして、花見・夏祭り・ハロウィン・節分をイメージしたレクリエーションを実施。

① 月別利用実績（延べ人数）

・こんふおと 年間平均障がい支援区分 5.8（昨年度5.8）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		2月	3月	合計	一日平均
開所日数	22	22	22	22	21	22	22	22	21	21		20	23	260	
区分6 21人	345	359	372	363	337	373	371	376	357	333	区分6 20人	301	299	4186	16.1
区分5 5人	72	69	74	73	70	74	72	73	71	66	区分5 5人	63	68	845	3.25
合計	417	428	446	436	407	447	443	449	428	399		364	367	5031	19.35
												昨年度		5195	19.82

②送迎利用（重度加算あり）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	24	25	24	24	24	24	24	25	24	24	23	23	288
内 区分5、6	24	25	24	24	24	24	24	25	24	24	23	23	288
延べ利用回数	743	767	795	772	718	799	786	802	759	708	532	365	8546
内 区分5、6	743	767	795	772	718	799	786	802	759	708	532	365	8546

③生活支援員の配置

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
基準配置	2042	2042	2042	2042	1949	2042	2042	2042	1666	1666	1587	1825
予定配置	2395	2296	2419	2356	2174	2277	2237	2158	2185	2103	1775	2176
実績配置	2048	2045	2052	2043	1953	2046	2045	2042	1746	1750	1588	2087

人員配置体制加算（Ⅰ）[1.7：1] → 12/1～ 人員配置体制加算（Ⅱ）[2.0：1] 看護師1名（月1回健康診断）

福祉専門職員配置等加算（Ⅱ） → 5/1～ 福祉専門職員配置等加算（Ⅰ）

重度障がい者支援加算（Ⅱ）

④月別利用実績（延べ人数）

・主たる事業所(リアン) 年間平均障がい支援区分 6.0 (昨年度6.0)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	一日平均
開所日数	22	22	22	22	21	22	22	22	21	21	20	23	260	
区分6 11人	238	237	240	238	226	235	240	238	229	229	213	238	2801	10.7
合計	238	237	240	238	226	235	240	238	229	229	213	238	2801	10.7

昨年度 2786 10.6

・従たる事業所(リパティ) 年間平均障がい支援区分 5.4 (昨年度5.2)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	一日平均
開所日数	22	22	22	22	21	22	22	22	21	21	20	23	260	
区分6 2人	43	区分6 3人 65	66	65	区分6 4人 83	86	87	84	84	83	77	82	905	3.48
区分5 3人	66	区分5 2人 40	44	44	区分5 1人 21	22	22	20	21	21	20	23	364	1.4
区分4 1人	20	区分4 1人 22	22	22	区分4 1人 21	21	22	22	21	21	12	8	234	0.9
合計	129	127	132	131	125	129	131	126	126	125	109	113	1503	5.78

昨年度 1560 5.9

⑤送迎利用（重度加算あり）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	14	14	17	17	17	17	17	17	17	17	14	14	192
内 区分5、6	13	13	16	16	16	16	16	16	16	16	13	13	180
延べ利用回数	533	543	688	712	675	701	715	705	682	641	394	280	7269
内 区分5、6	494	499	644	668	633	659	671	661	640	599	370	264	6802

⑥生活支援員の配置

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
基準配置	1719	1719	1719	1719	1641	1719	1719	1460	1395	1395	1328	1528
予定配置	1981	1933	2009	1995	1774	1837	1778	1747	1501	1515	1378	1629
実績配置	1736	1720	1750	1724	1646	1725	1720	1462	1462	1462	1332	1533

人員配置体制加算（Ⅰ）[1.7：1] →11/1～人員配置体制加算（Ⅱ）[2.0：1] 看護師1名（月1回健康診断）
 福祉専門職員配置等加算（Ⅱ） →10/1～福祉専門職員配置等加算（Ⅰ）
 重度障がい者支援加算（Ⅱ）

⑦活動内容

[主なサービス内容]

- 1、送迎 2、食事・排泄等の介助 3、創作的・生産的活動の提供

[主な活動の内容]

- 1、内職作業 ・ スポンジ袋詰め「エコ産業」「因幡電機産業」 2、ポスティング作業
 ・ 情報誌「ぼど」、お弁当チェーン「かまどや」
 3、プール・登山・軽運動（長居スポーツセンター、東住吉市民交流センターなど）
 4、畑（藤井農園） 5、調理実習（班ごとで実施）
 6、地域清掃（町会の公園掃除、道路のゴミ拾い） 7、運動機能訓練（リハビリ等）
 8、その他 利用者様にとって必要な活動
 9、オプションで「散髪（月1回 希望者 2000円）美容師 田中氏」
 ※ ネスレMACHIECO便 12月で終了、新たに「うめだ印刷」から依頼を受け、封筒封入作業を実施

⑧連携医療機関訪問による健康指導【ともだクリニック 友田Dr、嘱託看護師－吾妻看護師】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
27	25	29	27	24	28	26	30	28	25	22	22

⑨行事及びレクリエーション等の実績

	こんふおーと	リアン
4月	21（水） 花見レクリエーション（リモート花見）	22（木） 花見レクリエーション（リモート花見）

8月	31 (火) 夏祭りレクリエーション (そばめし・フランクフルト・やきとり・冷やしパイン)	30 (月) 夏祭りレクリエーション (そばめし・フランクフルト・やきとり・冷やしパイン)
10月	19 (火) ハロウィンレクリエーション (仮装・ゲームなどのパーティ)	11 (月) ハロウィンレクリエーション (仮装・ゲームなどのパーティ)
12月	24 (金) クリスマス会 (マクドナルド・モスバーガー・王将から好きな昼食を選択、ケーキ、プレゼント配布) 29 (水) 忘年会 (AM: 事業所内や地域清掃、PM: 玉入れ、卓上サッカー、ボッチャ)	
1月	4 (火) 新年会 (AM: 初詣、PM: 絵馬作成、手作り神経衰弱) 24 (月) 新春レクリエーション (日帰り旅行の代替案)	
2月	3 (木) 節分レクリエーション (AM: 恵方巻き、昼食の調理、PM: 豆まき、ゲーム)	

⑩その他

●実習の受け入れ

- ・大阪城南女子短期大学 専攻科 1年生 ≪女性2名 8/23 (月) ~ 9/3 (金)≫
- ・大阪芸術大学短期大学部 保育学科 2年生 ≪女性2名 9/27 (月) ~ 10/8 (金)≫
- ・大阪芸術大学短期大学部 保育学科 2年生 ≪女性2名 10/11 (月) ~ 10/22 (金)≫
- ・大阪芸術大学短期大学部 保育学科 2年生 ≪女性1名 1/7 (金) ~ 1/21 (金)≫→当法人に就職
- ・大阪芸術大学短期大学部 保育学科 2年生 ≪男性1名 1/7 (金) ~ 2/14 (月)≫
- ・大阪芸術大学短期大学部 保育学科 1年生 ≪女性2名 2/14 (月) ~ 3/1 (火)≫
- ・南海福祉看護専門学校 介護社会福祉科 2年生 ≪女性1名 2/28 (月) ~ 3/28 (月)≫→当法人に就職

●デュアルシステム

- ・大阪城南女子短期大学 専攻科 2年生 ≪女性1名 8/6 (金) ~ 3/31 (木)≫→当法人に就職

●修繕関係

	事業費・事務費より支出		事業費・事務費より支出
4月		10月	・旧ノア タイヤ交換 ・本館 クロス張替工事 ・パsson シフトレバーノブボタン取替
5月	・別館 給湯規制機能付き水栓取替工事	11月	・セレナ パンク修理
6月		12月	
7月	・本館、新館 網戸取付工事 ・新館 トイレ便座修理 ・キャラバン フューエルポンプ取替 ・旧ハイエース ボトルキープ	1月	・パsson ボトルキープ ・本館 自動火災報知設備受信機バッテリー交換 ・ノア② 12カ月点検 ・キャラバン 12カ月点検
8月	・セレナ メンテナンスパック	2月	

9月	・本館 誘導灯バッテリー交換 ・本館 エアコン水漏れ、点検・修理	3月	・ジアイーノ フラップ交換修理
----	-------------------------------------	----	-----------------

⑪会議等の実施 ※モニタリング、個別支援計画調整会議についてはご家族との懇談後にその都度実施

	調整会議	ケア会議					モニタリング・個別支援計画調整会議									
		なごみ	いきいき	のびのび	ハピネス	ひだまり	なごみ	いきいき	のびのび	ハピネス	ひだまり					
4月	14日						令和3年 7月	令和3年 8月	令和3年 9月	令和3年 5月	令和3年 4月					
5月	27日															
6月	29日	19日														
7月	27日															
8月	24日															
9月	24日	18日														
10月	19日	23日														
11月																
12月	16日	11日										令和4年 1月	令和4年 2月	令和4年 3月	令和3年 11月	令和3年 10月
1月	27日	22日														
2月																
3月																

【4】短期入所事業「ルポゼ」

- ・介護給付費収入は前年度に比べ、約**16.7%の減少**。感染対策として利用対象を「こんふおーと」「リアン」に通所している方に限定したこと、クラスター発生に伴い休業したことが影響。
- ・予約システムについては、稼働できず。現在、試験運用を順次実施。

①登録利用者数 30人（稼働利用者数 18人） ※令和3年4月1日～4年3月31日実績

②利用実績（区分別）

区分	男性												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
6	44名	42名	50名	52名	40名	46名	46名	44名	39名	29名	28名	4名	464名
5	14名	12名	12名	12名	10名	13名	13名	10名	12名	6名	10名	0名	124名

4	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
3	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
合計	58名	54名	62名	64名	50名	59名	59名	54名	51名	35名	38名	4名	588名	

女 性													合 計
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
6	60名	54名	58名	58名	53名	64名	56名	58名	56名	40名	38名	8名	603名
5	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
4	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
3	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
合計	60名	54名	58名	58名	53名	64名	56名	58名	56名	40名	38名	8名	603名

③重度障がい者加算（算定利用者数）

男 性													合 計
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
6	44名	42名	50名	52名	40名	46名	39名	44名	39名	29名	28名	44名	464名

女 性													合 計
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
6	60名	54名	58名	58名	53名	64名	56名	58名	56名	40名	38名	8名	603名

④食事提供

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
朝食延べ提供回数 1食につき450円 (食材費300円)	59食	54食	60食	61食	48食	61食
夕食延べ提供回数 1食につき650円 (食材費500円)	76食	68食	78食	79食	71食	79食

食材費徴収合計	55700円	50200円	57000円	57800円	49900円	57800円
食材費支出合計	48900円	38982円	50900円	49899円	46889円	47000円
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
朝食延べ提供回数 1食につき450円 (食材費300円)	61食	56食	57食	37食	38食	6食
夕食延べ提供回数 1食につき650円 (食材費500円)	70食	72食	64食	48食	49食	8食
食材費徴収合計	53300円	50700円	49100円	35100円	35900円	5800円
食材費支出合計	45789円	45534円	35521円	29267円	28423円	8689円

年間食材費徴収合計 558,300円

年間食材費支出合計 475,793円

⑤光熱水費

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延べ提供日数 1日につき350円	118日	108日	120日	122日	123日	123日
光熱水費徴収合計	41300円	37800円	42000円	42700円	43050円	43050円
光熱水費支出合計	40011円	38594円	38556円	44270円	51614円	42906円
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延べ提供日数 1日につき350円	115日	112日	107日	75日	76日	12日
光熱水費徴収合計	40250円	39200円	37450円	26250円	26600円	4200円
光熱水費支出合計	40816円	35281円	41055円	46093円	43264円	7104円

年間光熱水費徴収合計 423,850円

年間光熱水費支出合計 469,564円

⑥短期入所調整会議の実施

4月26日 5月31日 6月28日 7月26日 8月16日 9月20日 10月18日 12月9日 12月28日

1月24日

【5】居宅介護事業

・新型コロナウイルス感染症の予防のため、公共交通機関の利用は控えたが、利用者様のニーズに沿って、運動中心の計画を行ったことにより、利用者様の運動量は安定し、健康の増進へと繋がった。行動援護に関しては、クラスターの影響により3月はサービス提供時間が落ち込んだものの、通年では約300時間増加しており、介護給付費収入は前年度に比べ約8.5%増加した。

1、行動援護

- ① 登録利用者数 19人 (稼働利用者数 19人) ※令和3年4月1日～令和4年3月31日の実績 (前年度登録19人 稼働19人)
 ② 登録ヘルパー数 31人 (稼働ヘルパー数 30人) ※令和3年4月1日～令和4年3月31日の実績 (前年度登録31人 稼働30人)
 ③ 月別幹旋時間数

	稼働ヘルパー数	活動時間		稼働ヘルパー数	活動時間
4月	29人	589.5時間	10月	29人	508.0時間
5月	27人	461.5時間	11月	28人	474.5時間
6月	30人	519.5時間	12月	27人	396.5時間
7月	28人	533.0時間	1月	27人	378.0時間
8月	28人	433.0時間	2月	28人	450.0時間
9月	28人	442.0時間	3月	18人	111.0時間

本年度5,296.0時間 (前年度4,992.0時間)

④報酬単位別推移

		単位数	回数	総単位数
イ	30分未満	252	0	0
ロ	30分以上1時間未満	400	1	400
ハ	1時間以上1時間30分未満	582	195	113,490
ニ	1時間30分以上2時間未満	729	584	425,736
ホ	2時間以上2時間30分未満	876	419	367,044
ヘ	2時間30分以上3時間未満	1,024	42	43,008
ト	3時間以上3時間30分未満	1,171	51	59,721

チ	3時間30分以上4時間未満	1,319	78	102,882
リ	4時間以上4時間30分未満	1,467	222	325,674
ヌ	4時間30分以上5時間未満	1,614	46	74,244
ル	5時間以上5時間30分未満	1,761	21	36,981
ヲ	5時間30分以上6時間未満	1,909	22	41,998
ワ	6時間以上6時間30分未満	2,056	75	154,200
カ	6時間30分以上7時間未満	2,204	36	79,344
ヨ	7時間以上7時間30分未満	2,352	60	141,120
タ	7時間30分以上	2,498	36	89,928
合 計			1,888	2,055,770

④ サービス提供責任者による同行研修 ・赤崎5/9 ・岡田6/12 ・中塚8/7 ・吉竹11/7 ・門田2/12

⑤ サービス提供調整会議の実施

2021年

- ・ 4月→8日、10日、13日、14日、15日、17日、19日、24日
- ・ 5月→5日、6日、12日、17日、22日、31日
- ・ 6月→19日、27日、29日
- ・ 7月→2日、7日、12日、13日、15日、26日、28日
- ・ 8月→4日、6日、10日、11日、25日、26日、28日、30日
- ・ 9月→18日、25日、30日

・ 10月→23日

- ・ 11月→5日、8日、10日、11日、16日、20日、23日、25日、29日
- ・ 12月→2日、11日、21日

2022年

- ・ 1月→26日
- ・ 2月→2日、4日、5日、9日、11日、12日、17日、25日、27日
- ・ 3月→26日

2、移動支援

- ① 登録利用者数 4人 (稼働利用者数 0人) ※令和3年4月1日～令和4年3月31日の実績 (前年度登録 4人 稼働 2人)
- ② 登録ヘルパー数 15人 (稼働ヘルパー数 0人) ※令和3年4月1日～令和4年3月31日の実績 (前年度登録15人 稼働 3人)
- ③ 月別斡旋時間数

	稼働ヘルパー数	活動時間		稼働ヘルパー数	活動時間		稼働ヘルパー数	活動時間
--	---------	------	--	---------	------	--	---------	------

4月	0人	0時間	8月	0人	0時間	12月	0人	0時間
5月	0人	0時間	9月	0人	0時間	1月	0人	0時間
6月	0人	0時間	10月	0人	0時間	2月	0人	0時間
7月	0人	0時間	11月	0人	0時間	3月	0人	0時間

本年度 0時間 (前年度5時間)

3、ガイドヘルパー研修会の実施報告

日にち	参加者	内 容
6月19日(土)	36名	熱中症について
9月18日(土)	35名	公共交通機関を使用して外出する際の注意点
10月23日(土)	30名	行動援護の判定基準について、強度行動障がいをお持ちの方の事例検討
12月11日(土)	25名	行動援護の事例を通じたグループワーク
1月22日(土)	29名	ヒヤリハットの事例検討及びグループワーク

【6】相談支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、東住吉区自立支援協議会への参加はオンライン中心だが、積極的に参加した。また、利用者様の利用登録件数増加に伴い、サービス等利用計画及び継続サービス等利用計画の実施件数は前年度に比べ8件増加し、収入は約9.8%増加した。

職員配置 管理者 兼 相談支援専門員 1名 相談支援専門員 1名

登録利用者数 18名 (令和4年3月31日時点)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
サービス等利用計画作成	1件	1件	4件	3件	3件	0件	1件	2件	0件	1件	2件	1件	19件
継続サービス等利用計画作成	7件	5件	6件	7件	5件	7件	7件	5件	7件	7件	4件	2件	69件
モニタリング実施	8件	6件	9件	10件	8件	7件	8件	7件	7件	8件	6件	3件	87件

サービス担当者会議実施	7件	5件	6件	7件	5件	7件	7件	5件	7件	7件	4件	2件	69件
-------------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

【7】地域との連携

・令和3年4月3日（土）矢田地区防災訓練参加 職員2名 利用者2名

【8】法人全体

	全体職員会議	管理職会議	拡大会議	居宅支援部運営会議	通所支援部運営会議	総務部運営会議
4月		毎週水曜日	コロナ感染対策として、中止	28（水）	14（水）	23（金）
5月				25（火）	27（木）	
6月	19（土）			25（金）	29（火）	
7月				23（金）	27（火）	28（水）
8月				26（木）	24（火）	19（木）
9月	18（土）			27（月）	24（金）	
10月	23（土）			20（水）	19（火）	
11月				23（火）	24（水）	
12月	11（土）			23（木）	16（木）	
1月	22（土）			24（月）	27（木）	
2月				28（月）	22（火）	
3月	26（土）			25（金）	クラスター発生に伴い、中止	

	給食・衛生適正化委員会	虐待・身体拘束等適正化委員会	その他
4月		13（火）	9（金）ホーム家族会
5月	13（木）		22（土）AM決算理事会 PM会員総会
6月		3（木）	
7月	8（木）		9（金）ホーム家族会
8月		6（金）	
9月	2（木）		
10月		6（金）	10（金）ホーム家族会

11月	10(水)		
12月		1(水)	
1月	12(水)		
2月		4(金)	
3月			25(金)ホーム家族会

【外部研修】

受講日	内容	主催	受講者
4/9(動画視聴)	全国社会就労センター長研修会	全国社会就労センター協議会	久保統括施設長
6/23~30(動画配信)	大阪府相談支援従事者初任者研修(2日課程)	大阪府障害者福祉事業団	山下逸主担
9/2(リモート参加)	第40回社会福祉法人経営者大会	全国社会福祉協議会	久保統括施設長
10/23	次期リーダー育成のすすめ	アイデム	常勤職員

【内部研修】

実施日	内容	講師	受講者
6/19	リーダーとしての心構え	廣瀬理事長	役職職員・班長
6/19	個別支援計画の目標設定	森施設長	役職職員・班長
6/19	通達等の確認不足が及ぼす影響	川端副主任	役職職員・班長
9/18	虐待再発防止研修	栗根施設長・森施設長	常勤職員
12/11	法人理念と設立経緯	久保統括施設長	常勤職員
12/11	職員採用と成長支援	辻部長	常勤職員
12/11	利用者の権利擁護と支援	栗根施設長	常勤職員
12/11	障がい者支援の基本的な考え方	森施設長	常勤職員

【キャリアアップ支援制度】

対象者	所属	内容	受講日
山下逸主担	生活介護	大阪府相談支援従業者初任者研修	6/23~30(リモート)
吉竹支援員	生活介護	行動援護従業者養成研修	10/11・18・25
門田支援員	生活介護	行動援護従業者養成研修	12/13・20・27

東中尾主担	生活介護	大阪府サービス管理責任者等実践研修	1 / 21・2 / 15・16
愛甲支援員	生活介護	行動援護従業者養成研修	2 / 3・10・17

【大阪府社会福祉協議会】

施設正副部会長会議 : (久保統括施設長) 4 / 14、5 / 12、6 / 9、7 / 14、9 / 8、10 / 13、11 / 10、12 / 8、1 / 12、
2 / 9、3 / 9

セルフ部会常任委員会 : (久保統括施設長) 4 / 14、5 / 12、7 / 14、8 / 19、9 / 8、10 / 13、11 / 10、12 / 8、
2 / 9、3 / 9

セルフ部会 : (久保統括施設長) 4 / 15、6 / 17、8 / 19、10 / 21、12 / 16、2 / 17

従事者部会 : (辻総務部長) 4 / 21、5 / 19、6 / 23、9 / 17、10 / 20、12 / 15、1 / 21、2 / 21

府社協「研修運営委員会 専門委員会」: (久保統括施設長) 2 / 2

府社協「研修運営委員会」: (久保統括施設長) 3 / 16

近畿社会就労センター総合研究大会 (奈良県: リモート参加): (久保統括施設長) 10 / 15

近畿社会就労センター職員研修大会 (奈良県: リモート参加): (久保統括施設長) 2 / 1

兵庫県社会就労センター職員研修大会 (兵庫県: リモート参加): (久保統括施設長) 2 / 22

「福祉と人権の研修ネットワークおおさか」運営委員会: (久保統括施設長) 3 / 16

令和3年度 (第38回) 全国社会就労センター長研修会 (オンデマンド): (久保統括施設長)

【東住吉区自立支援協議会】

日中活動系: 7 / 3 東住吉支援学校 事業所説明会 (森施設長)

居住系 : 8 / 24 オンライン研修会 (栗根施設長)

相談支援 : 4 / 5 花未来ホール 4 / 26、5 / 10、6 / 7、6 / 14、7 / 5、7 / 26、8 / 23、9 / 27、10 / 25、11 / 1、
11 / 22、12 / 13、1 / 24、2 / 7、2 / 14、2 / 28、3 / 28

ZOOM会議 (栗根施設長・津司副主任)

事例検討会: 2 / 17

【8】その他

【福利厚生（健康診断）】

事業所名	時期	内容	医療機関	対象者	受診人数
「こんふおーと」 「リバティ」 「リアン」	5月	一般検診	一般社団法人 関西健康福祉協会	・常勤 ・非常勤	13名 8名
	11月	① インフルエンザ予防接種 ② 定期健康診断 (視力・聴力・血液・レントゲン・尿・心電図・ 内科検診・抗体検査 等)	一般社団法人 関西健康福祉協会 矢田生活協同組合 医療センター	・常勤 ・非常勤	21名 9名
みんなの家「フェ ロー」	5月	一般検診	一般社団法人 関西健康福祉協会	・常勤 ・非常勤	3名 11名
	11月	① インフルエンザ予防接種 ② 定期健康診断 (視力・聴力・血液・レントゲン・尿・心電図・ 内科検診・抗体検査 等)	一般社団法人 関西健康福祉協会 矢田生活協同組合 医療センター	・常勤 ・非常勤	8名 8名
居宅介護事業所	5月	一般検診	一般社団法人 関西健康福祉協会	・全員（管理者、サビ責、従業者）	1名
	11月	① インフルエンザ予防接種 ② 定期健康診断 (視力・聴力・血液・レントゲン・尿・心電図・ 内科検診・抗体検査 等)	一般社団法人 関西健康福祉協会	・常勤 ・非常勤	1名 1名
短期入所	5月	一般検診	一般社団法人 関西健康福祉協会	・常勤 ・非常勤	1名 0名
	11月	① インフルエンザ予防接種 ② 定期健康診断 (視力・聴力・血液・レントゲン・尿・心電図・	一般社団法人 関西健康福祉協会	・常勤 ・非常勤	2名 0名

		内科検診・抗体検査 等)			
全事業	3月～ 4月	人間ドック	松原徳洲会病院	・管理職および40歳以上の常勤	18名

【ワックスがけ】

委託業者（株式会社 博明社） 6/20（日）、10/24（日）実施

【法人行事】

① 創立16周年

《実施日時》令和 3年11月 3日（水）

《実施場所》新館・本館 リモート中継

《内 容》勤続職員表彰、ゲームなど

《参加人数》利用者15名 家族11名 職員19名 計45名

②第10回地域学会 総合福祉セミナー

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

事業活動収支計算書

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

		勘 定 科 目	本年度決算	
事業活動収支の部	収入	自立支援費等収入	288,645,045	
		補助事業等収入	1,487,814	
		利用料収入	9,185,970	
		処遇改善交付金収入	26,960,555	
		就労事業収入	672,110	
		寄附金収入	5,528,770	
		雑収入	3,459,529	
			事業活動収入計(1)	335,939,793
	支出	人件費支出		260,990,785
		事務費支出		32,921,453
事業費支出		27,018,771		
減価償却費		14,959,072		
		事業活動支出計(2)	335,890,081	
		事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	49,712	
事業活動外収支の部	収入	受取利息配当金収入	41,410	
		経理区分間繰入金収入	2,803,150	
		事業活動外収入計(4)		2,844,560
	支出	借入金利息支出		264,434
		借入金利息支出		264,434
		経理区分間繰入金支出		2,803,150
		経理区分間繰入金支出		2,803,150
		事業外雑損失		322,837
		事業外雑損失		322,837
			事業活動外支出計(5)	3,390,421
		事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	-545,861	
		経常収支差額(7)=(3)+(6)	-496,149	
特別収支の部	収入	施設整備等補助金収入	1,570,000	
		固定資産売却益(売却収入)	1,100,000	
		特別収入計(8)		2,670,000
	支出	固定資産売却損・処分損(売却原価)		252,077
		特別支出計(9)		252,077
		特別収支差額(10)=(8)-(9)	2,417,923	
		当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	1,921,774	
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(12)		190,810,273	
	当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)		192,732,047	
	次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)		192,732,047	

貸借対照表

令和4年3月31日 現在

資産の部	
流動資産	292,293,449
現金	1,600,950
預金	86,829,934
未収金	198,540,169
貯蔵品	159,541
立替金	705,445
前払金	4,457,410
固定資産	376,711,491
基本財産	330,873,089
建物	194,602,027
土地	136,271,062
その他の固定資産	45,838,402
建物付属設備	7,830,762
構築物	1,023,086
車輛運搬具	11,338,819
器具及び備品	5,571,023
建設積立預金	20,074,712
資産の部合計	669,004,940
負債の部	
流動負債	174,322,426
未払金	173,903,267
預り金	419,159
固定負債	38,200,000
設備資金借入金	38,200,000
負債の部合計	212,522,426
純資産の部	
基本金	218,750,467
3号基本金	218,750,467
その他の積立金	45,000,000
人件費積立金	15,000,000
修繕積立金	15,000,000
備品等購入積立金	15,000,000
次期繰越活動収支差額	192,732,047
次期繰越活動収支差額	192,732,047
(うち当期活動収支差額)	1,921,774
純資産の部合計	456,482,514
負債及び純資産の部合計	669,004,940

以上の通り提出します。

特定非営利活動法人 だんでらいおん
理事長 廣瀬重治

以上の決算書を公正妥当な監査基準により監査し
いずれも適法正確なる事を証明する。

令和 4 年 5 月 24 日

監事

木村 憲治 印

以上の通り提出します。

特定非営利活動法人 だんでらいおん
理事長 廣瀬重治

以上の決算書を公正妥当な監査基準により監査し
いずれも適法正確なる事を証明する。

令和 4 年 5 月 27 日

監事

奥西柁平



会員総会

令和4年度 事業計画（案）

1、令和4年度 組織体制について

スローガン「継続は力なり」

～あきらめずに取り組むこと それは自身が持つ才能のひとつである～

昨年度の離職率21%（正社員38名中8名退職）の反省を踏まえ、特に理由の多かった心身の不調がきっかけによる退職、事業継続に大きな影響を与えた中堅職員の引き抜きによる退職による対策を強化していく。

①役職の名称変更と新役職の設置

- (一) 名称変更 《統括施設長→「統括」へ》
- (二) 新設 《施設長格に本部長（法人本部、総務部を統括）を設置》
《施設長代理格に本部長代理（本部長を補佐）を設置》

②昇格人事

管理職 辻 正晃 法人本部 部長C →法人本部 本部長A

③職務人事

- 1, リーダー（役職候補） 6名配置
- 2, 班長（職務配置） 5名配置

（次世代のリーダー育成方針）

事業、班ごとに2リーダー制を導入。中堅職員《経験3年～5年》及び国家資格保持者を積極的に活用しながら次世代のリーダー（役職者）を育成していく。

役職者（主担・副主任）についても本業に支障のない程度に他の事業所の管理業務について経験の機会を与えることで、更なる管理能力を引き出して育成していく。

④新入職員（常勤職員）

5名入職

2、法人全体の取り組み

①持続可能な法人運営、組織作り

1 メンタルヘルスの対策強化

(一) メンター制度の運用強化 (メンターによるヒアリングを定例化：常勤のみ)

- 一般職員－5月、9月、1月
- 班 長－6月、10月、2月
- リーダー－7月、11月、3月
- 役 職－8月、12月
- メンターの聞き取り方法 (1人30分以内)
 - ・厚生労働省が推奨する労働者の「疲労蓄積度自己診断チェックリスト」を活用して疲労度を確認する。
 - ・その他、疑問や悩みなどがあれば傾聴の技術のみ活用する。
- メンターは聞き取り後、チェックリストを提出、管理職で情報共有する。

(二) ストレスマネジメント研修の実施 (アイデム研修)

- ・外部講師をお招きして6月 (班長以上)、10月 (一般職員) に実施する。

(三) コンプライアンス・ハラスメント検証委員会の設置

令和3年度より、障がい福祉の現場において適切な職場環境維持 (ハラスメント対策) を求める。

- | | | |
|-----------|-------|---------------|
| ●責任者 | 辻 正晃 | 法人本部 本部長 |
| ●相談窓口 | 川端 友之 | 総務部 副主任 |
| ●第三者相談窓口 | 前田 崇博 | 教授 大阪城南女子短期大学 |
| ●当法人顧問弁護士 | 塚本 博美 | 先生 堂島総合法律事務所 |

2 虐待・身体的拘束適正化委員会→組織体制の強化

令和4年度より義務→障がい者虐待防止の更なる推進 (研修・委員会・責任者の設置)

- | | | | |
|-------------------|-------------------------|------------------|----|
| ●責任者 (管理職会議で報告) | 栗根 亮 | 居宅支援部 施設長 | |
| ●委員長 (進行) | 森 正明 | 通所支援部 施設長 | |
| ●副委員長 (議事録作成) | 津司 真木子 | 居宅支援部 副主任 (相談支援) | |
| ●委員 (虐待防止マネジャー) | 各事業より代表者1名 (議題提案) | | |
| ●第三者委員 (スーパーバイザー) | 前田 崇博 (大阪城南女子短期大学 教授) | | |
| ●第三者委員 (スーパーバイザー) | 秋本 佳子 (社福 恵生会 四季の森 施設長) | | |
| ●家族会代表 | 1名 | ●利用者の会代表 | 1名 |

3 給食・衛生委員会→効率化（栄養士がスーパーバイザーとして参画）

《居宅支援部 給食・衛生委員会 5月・9月・1月》

- 責任者（管理職会議で報告） 栗根 亮 施設長
- 委員長（進行） 柳澤 正博 主 担
- 副委員長（議事録作成） 山崎 勝彦 主 担
- 委員（議題提案） 各事業より代表者1名

《通所支援部 給食・衛生委員会 7月・11月・3月》

- 責任者（管理職会議で報告） 森 正明 施設長
- 委員長（進行） 東中尾竜治 主 担（こんふおーと）
- 副委員長（議事録作成） 山下 逸 主 担（リアン）
- 委 員（議題提案） 各事業より代表者1名

4 B C P策定委員会の設置

SDGsの考え方を導入しながら業務継続計画（BCP）を更新する。

- 感染症や災害への対応力の強化→委員会の設置や業務継続計画の作成 等

※2024年度に作成・設置義務

(一) 新型コロナウイルス感染症

(二) 災害 南海トラフ

- 委員長 久保 哲哉 統 括
- 委員 辻 正晃 本部長
- 栗根 亮 施設長
- 森 正明 施設長
- 津司真木子 副主任
- 川端 友之 副主任

②就業規則、給与改定

1 「福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金《10月以降は（仮称：

介護職員等ベースアップ等支援加算》」等の配分計画について

- 2月より交付される「福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金《10月以降は（仮称：介護職員等ベースアップ等支援加算》」の算定に伴い、優秀な人材の確保、専門職としての質の向上を図っていくため、「介護職員処遇改善加算」「介護職員特定処遇改善加算」の計画も見直し、役割・勤続・専門性に見合った再分配を実施していく。

(一)「福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金<10月以降は(仮称:介護職員等ベースアップ等支援加算)>」の算定要件

《取得の条件》

- ① 介護職員処遇改善加算Ⅰ～Ⅲを取得していること。
- ② 令和4年2月～実際に給与改善を行うこと。
- ③ 補助額の3分の2以上は基本給か毎月決まって支払う手当の引き上げに使うこと。
- ④ ①～③を満たさない場合は補助金の返還を求める。

(二) 2～3月分の臨時特例交付金の当法人の配分計画について

- ① 常勤のみ配分する。
- ② 一時金として4月に支給する。
- ③ 算定額の全額を配分する。
- ④ 個々の配分額は処遇改善に準ずる。

2 令和4年度の処遇改善・特定処遇改善・臨時特例交付金(支援加算)

に関する当法人の配分計画について

(一) 管理職手当、役職手当を増額(別表2・3)

(二) 正看護師・社会福祉士・准看護師・理学療法士・介護福祉士 増額(別表5)

(三) 統括・施設長・本部長は資格手当・処遇改善・特定処遇改善・臨時特例交付金(支援補助金)の対象外とする。

(四) 基本給の引き上げ ベースアップ 300円

(五) 定期昇給

① 処遇改善加算

● 1等級目引き上げに充当 他は福利厚生・賞与引当金・一時金に充当

《令和6年度より一時金を廃止、定昇・賞与引当金・法定福利費・退職金のみで充当》

② 特定処遇改善加算

● 2等級目引き上げに充当 他は賞与引当金・一時金に充当

《一時金を①と②③の配分について徐々に差をつけ、令和8年度より当法人規定の国家資格保持者のみの支給とする》

③ 臨時特例交付金(介護職員等ベースアップ等支援加算)

● 3等級目引き上げに充当 他は管理職手当・役職手当・資格手当に充当

《個々の職員総合評価結果に基づいて、引き上げない場合あり》

3 就業時間改訂

勤務体系	旧	新
日勤A	8時30分～17時30分 (休憩 適宜1時間)	8時30分～17時15分 (休憩 適宜45分)
日勤B	9時30分～18時30分 (休憩 適宜1時間)	9時30分～18時15分 (休憩 適宜45分)
早 勤	7時30分～16時30分 (休憩 適宜1時間)	7時30分～16時15分 (休憩 適宜45分)
遅出A	10時30分～19時30分 (休憩 適宜1時間)	10時45分～19時30分 (休憩 適宜45分)
遅出B	12時00分～21時00分 (休憩 適宜1時間)	12時15分～21時00分 (休憩 適宜45分)

4 令和5年度採用計画（令和6年度までに正社員45人体制を目標）

（一）採用試験日

- 【1次募集】 試験日 6/18 募集期間 5/16～6/15
※採用人員に満たない又は退職職員が出た場合は2次募集を実施する。
- 【2次募集】 試験日 9/17 募集期間 8/16～9/15
※採用人員に満たない又は退職職員が出た場合は3次募集を実施する。
- 【3次募集】 試験日 10/22 募集期間 9/16～10/15
※採用人員に満たない又は退職職員が出た場合は4次募集を実施する。
- 【4次募集】 試験日 12/10 募集期間 10/16～12/5
※採用人員に満たない又は退職職員が出た場合は5次募集を実施する。
- 【5次募集】 試験日 1/21 募集期間 12/16～1/15
※採用人員に満たない又は退職職員が出た場合は都度募集を実施する。

③車両購入（生活介護 リアン・リバティ）及び大規模修繕

●車両老朽化 普通車 約400万円

リバティ1階改修工事について

- （一）改修目的 施設の老朽化、新規利用者受け入れのための活動場所として再生
- （二）改修内容 カウンターの撤去、身障トイレの設置、勝手口改良、床・壁の張替・補強 等
- （三）事業費用 500万円
- （四）工 期 4月上旬～業者を決定 5月中旬～工事開始
6月下旬～引き渡し

④障がい者総合支援法改正に関する影響

⑤外部評価（第三者評価）

- 評価機関 特定非営利活動法人ほっと
大阪府堺市堺区一条通19-13 上塾ビル2F
理事長 中野 茂 担当 橋谷
【評価事業】生活介護「リアン・リバティ」 約25万円
短期入所「ルポゼ」 約25万円

⑥新型コロナウイルス感染症関連

- (一) 就業規則、慶弔規程の改訂
 - 新型コロナウイルス感染症→感染症法の二類以上へ表記を変更する。
- (二) 更なる感染対策の強化（業務継続計画の更新）
 - 換気が不十分と考えられるトイレ・更衣室に空気清浄機を設置
 - 医療用N95マスク、防護服、フェイスシールド等の支援現場に設置
 - 抗原検査の継続実施（医療用SARS-CoV-2ラピット抗原テストを活用）
 - ・クラスター禍において0日目でのPCR検査との合致率100%
 - ・医師の推奨を確認
 - ・豊田通商からの仕入れルートを確保
 - ・当面の間、毎月1,500件程度の抗原検査を実施
 - 発熱して感染の疑いがある場合は等温核酸増幅法（NEAR法）を活用する。
 - ・最短13分で結果が判明
 - ・鶴ヶ丘東診療所（大阪市阿倍野区）06-6693-2101（月～土）
 - ・西村クリニック（大阪市住吉区）06-6608-3777（月～土）
 - 感染症に関する研修
 - ・レッドゾーンでの支援スキルの向上
- (三) 新型コロナウイルス感染症に関する見舞金規定に基づく見舞金の支給
 - クラスターによる業務中の感染職員への見舞及び業務負担増の職員への慰労
 - クラスター発生時に就業し支給日に在籍している職員が対象で規定に基づいて支給する（支給額は支給日の雇用状況を基準にする）。業務が正常化次第、速やかに支給する。支給総額 約230万円

⑦その他

- (一) 利用者支援に必要な記録関係を「ほのぼの」に集約してデータベース化して電子印鑑を活用する。
- (二) 集金方法について 口座引き落としへ移行（生活介護、短期入所）
- (三) ユニフォーム追加購入（60着）

3、共同生活援助「みんなの家」

【事業目標】：医療連携体制加算V型の取得

●職員配置

- ・基本報酬単価の人員配置区分（世話人の配置に応じた評価）は4：1
- ・夜間支援等体制加算（I）
[原則、入居者様5人に対して1人の夜勤職員を配置]
- ・重度障害者支援加算（I）[支援区分6で行動援護対象者]
- ・福祉専門職配置等加算（I）型 [常勤配置9人中4人が国家資格保持者]

職 種	常勤（内、兼任）	非常勤（内、兼任）	合 計	常勤換算
世 話 人	0名（0名）	11名（0名）	11名（0名）	3.9名/日
生活支援員	16名（12名）	0名（0名）	16名（12名）	7.2名/日
合 計	16名（12名）	11名（0名）	27名（12名）	11.1名/日

[入居者様の支援に関して]

- 1、医療連携を図る訪問看護ステーション（候補：西中医学会、葵訪問看護ステーション、訪問看護ステーションたちばな）を具体的な内容を精査した上で選定し、看護師との24時間連絡体制を作る（医療連携体制加算V型）ことで、利用者様の高齢化、障がいの重度化への対応を強化します。
- 2、入居者様の健康診断結果、服薬状況などを一元管理するため、クラウドサービス（your mediPhone、Carely）の導入を検討します。
- 3、日誌やバイタルチェック表をデータ化し、入所者様の健康状態等の一元管理、業務の効率化、スムーズな医療連携へつなげていきます。
- 4、防犯カメラを本館事務所入り口、居宅事務所入り口に設置し、安全面を強化します。

4、居宅介護（行動援護・移動支援）

【今年度の目標】 公共交通機関の利用再開

- ① 利用者様が余暇を楽しみながら健康づくりが出来るよう、利用者様個々の健康状態、年齢、特性に十分配慮したヘルパー計画を立てます。
- ② 健康診断等で利用者様の体重を把握し、基礎疾患等を踏まえて個人に合わせた運動量を調整することで、成人病対策、健康の増進を図ります。（目安：BMI 25以下）
- ③ キャリアアップ支援制度を積極的に活用することで、行動援護の登録ヘルパーを増やし、利用者様へのサービスの安定供給を図ります。
- ④ ワクチン接種状況や新型コロナの感染状況を勘案し、公共交通機関の利用、博物館や記念館の館内利用など、アフターコロナを見据えた計画内容に段階的にシフトしていきます。

①行動援護

- 登録利用者数 19名（令和4年4月登録予定） ●登録時間数 776時間
- 登録従業者数 管理者1名 男性18名 女性10名 合計29名（令和4年4月登録予定）
- 斡旋時間見込み 毎月450時間

②移動支援

- 登録利用者数 5名（令和4年4月登録予定） ●登録時間数 105時間
- 登録従業者数 管理者1名 男性9名 女性7名 合計17名（令和4年4月登録予定）
- 斡旋時間見込み 毎月7時間

5、相談支援

[事業全体について]

目標 登録利用者数倍増

- ・令和4年度の職員体制は、管理者兼相談支援専門員1名、相談支援専門員1名。
- ・令和5年度内に計画相談件数36件達成を目標に掲げ、地域の利用者様との新規契約に積極的に取り組みます。
- ・定期的（3ヶ月に一度）にサービス担当者会議を開催し、事業所間で利用者様のニーズや課題について検討を行い、適切なサービス提供につなげます。
- ・東住吉区自立支援協議会の相談支援部会に参加し、事業所間の情報共有、地域ニーズの把握に努めます。
- ・重度の行動障がいをお持ちの利用者様に適切な相談支援、サービス利用支援が行えるよう、行動援護従業者養成研修を修了し、専門的な知識及び支援技術を学んだ職員が対応します。

6、生活介護「こんふおーと」

【事業目標】: 利用者様の経験拡大のため、活動・作業の幅を広げていきます

[開所日数]

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開所日数	21	21	22	21	23	22
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	22	21	21	20	23
合計 258日						

[登録利用者数]

事業所名	区分6	区分5	区分4	合計
こんふおーと	19名	6名	0名	25名
合計	19名	6名	0名	25名

《新規利用者》 なし

[職員配置]

- ・人員配置体制加算（I）型【1. 7対1】
- ・福祉専門職配置体制加算（I）型 [常勤配置13人中5人が国家資格保持者]

事業所名	常勤（内、兼任）	非常勤（内、兼任）	合計	常勤換算
こんふおーと	13名（7名）	3名（0名）	16名（7名）	13.2名/日
合計	13名（7名）	3名（0名）	16名（7名）	13.2名/日

[利用者様の日中活動支援に関して]

- 新たな生活習慣の獲得を目指します。（手洗い、うがい、消毒、マスク着用等）
特にマスクの着用は、場所によっては必須となっているため重点項目とします。
- ネスレ MACHI ECO 便が事業終了となりましたが、新たな作業としてうめだ印刷から封筒封入作業を提供していただきました。利用者様の経験拡大に繋げていきます。
- アフターコロナを見据えた活動内容へ段階的にシフトしていきます。
館内散策、希望別レクリエーションの再開に向けて、実施できる基準を設けます。
またそれまでの間に利用者様の再アセスメントを行い、館内散策、希望別レクリエーションの再開に向けて準備します。
希望別レクリエーションを想定し、開所日には普段の班編成とは異なるメンバーでの散策を取り入れます。
- 「利用者の会」の活動内容
日帰り旅行、忘年会への参画（企画段階から参加していただき、利用者様の希望調査を実施）
- モニタリング時期
（なごみ班1月・7月：いきいき班2月・8月：のびのび班3月・9月）

[主なサービス内容]

- 1、内職作業
 - ・スポンジ袋詰め「因幡電気産業株式会社」「エコ産業」
 - ・封筒封入作業「うめだ印刷」
 - 目的：生活リズムのメリハリをつける。手先の巧緻性を高める。
- 2、ポスティング作業
 - ・情報誌「ぼど」、お弁当チェーン「かまどや」
 - 目的：ニーズの高い身体を動かし健康面の強化。→地域との繋がりを強化。
- 3、プール・登山・軽運動（長居スポーツセンター、公園など）
 - 目的：ニーズの高い身体を動かし健康面の強化。→情緒の安定を図る。
- 4、畑（藤井農園）
 - 目的：地域との連携。利用者様の経験拡大に繋げる。
- 5、調理実習（班ごとで実施）
 - 目的：昼食の充実。利用者様へのアンケートを実施。（自己選択の場合）
- 6、地域清掃 町会の公園掃除、道路のゴミ拾い
 - 目的：地域との繋がりを強化。

7、運動機能訓練（リハビリ等）

目的：身体能力の維持・向上を図る。

8、その他 利用者様にとって必要な活動

[行事計画]

- 班別レクリエーションとして、4月（花見）、8月（夏祭り）、10月（ハロウィンまたは紅葉散策）、2月（節分）に実施。

※感染症対策として移動は公用車もしくは徒歩とする。事業所以外での飲食に関しては、感染状況等を鑑みて、施設長が判断する。

- 法人行事

11月：創立17周年行事 11月：旅行

12月：クリスマス会・忘年会 1月：新年会 3月：総合福祉セミナー

7、生活介護「リアン・リバティ」

【事業目標】：利用者様の経験拡大のため、活動・作業の幅を広げていきます

[開所日数]

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開所日数	21	21	22	21	23	22
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	22	21	21	20	23
合計258日						

[登録利用者数]

事業所名	区分6	区分5	区分4	合計
リアン	11名	0名	0名	11名
リバティ	2名	3名	1名	6名
合計	13名	3名	1名	17名

《新規利用者》なし

[職員配置]

- ・人員配置体制加算（Ⅱ）型【2.0対1】

- ・福祉専門職配置体制加算（Ⅰ）型 [常勤配置7人中4人が国家資格保持者]

事業所名	常勤（内、兼任）	非常勤（内、兼任）	合計	常勤換算
リアン	4名（2名）	4名（0名）	8名（2名）	6.2名/日
リバティ	3名（2名）	2名（0名）	5名（2名）	3.5名/日
合計	7名（4名）	6名（0名）	13名（4名）	9.7名/日

[利用者様の日中活動支援に関して]

- 新たな生活習慣の獲得を目指します。(手洗い、うがい、消毒、マスク着用等)
特にマスクの着用は、場所によっては必須となっているため重点項目とします。
- ネスレ MACHI ECO 便が事業終了となりましたが、新たな作業としてうめだ印刷から封筒封入作業を提供していただきました。利用者様の経験拡大に繋げていきます。
- アフターコロナを見据えた活動内容へ段階的にシフトしていきます。
館内散策、希望別レクリエーションの再開に向けて、実施できる基準を設けます。
またそれまでの間に利用者様の再アセスメントを行い、館内散策、希望別レクリエーションの再開に向けて準備します。
希望別レクリエーションを想定し、開所日には普段の班編成とは異なるメンバーでの散策を取り入れます。
- 「利用者の会」の活動内容
日帰り旅行、忘年会への参画（企画段階から参加していただき、利用者様の希望調査を実施）
- モニタリング時期
(ひだまり班4月・10月：ハピネス班5月・11月)

[主なサービス内容]

- 1、内職作業
 - ・ スポンジ袋詰め「因幡電気産業株式会社」「エコ産業」
 - ・ 封筒封入作業「うめだ印刷」
 目的：生活リズムのメリハリをつける。手先の巧緻性を高める。
- 2、ポスティング作業
 - ・ 情報誌「ぼど」、お弁当チェーン「かまどや」
 目的：ニーズの高い身体を動かし健康面の強化。→地域との繋がりを強化。
- 3、プール・登山・軽運動（長居スポーツセンター、公園など）
 目的：ニーズの高い身体を動かし健康面の強化。→情緒の安定を図る。
- 4、畑（藤井農園）
 目的：地域との連携。利用者様の経験拡大に繋げる。
- 5、調理実習（班ごとで実施）
 目的：昼食の充実。利用者様へのアンケートを実施。（自己選択の場合）
- 6、地域清掃 町会の公園掃除、道路のゴミ拾い
 目的：地域との繋がりを強化。
- 7、運動機能訓練（リハビリ等）
 目的：身体能力の維持・向上を図る。
- 8、その他 利用者様にとって必要な活動

[行事計画]

- 班別レクリエーションとして、4月（花見）、8月（夏祭り）、10月（ハロウィンまたは紅葉散策）、2月（節分）に実施。
- ※感染症対策として移動は公用車もしくは徒歩とする。事業所以外での飲食に関して

は、感染状況等を鑑みて、施設長が判断する。

●法人行事

- 11月：創立17周年行事 11月：旅行
12月：クリスマス会・忘年会 1月：新年会 3月：総合福祉セミナー

8、短期入所「ルポゼ」

●受け入れ態勢を整え、できる限り早い時期に受け入れを再開。

- ・消毒作業は完了しているが、受け入れに向けて、空気清浄機の増設。コロナ対策の備品（防護服、N95マスク、ガウン、手袋等）を各階に設置します。
- ・「こんふおーと」「リアン」に毎日通所している方から段階的に受け入れを再開します。（日々健康観察を実施し、把握できているため）
感染状況等を鑑みて7月より、「こんふおーと」「リアン」に週2回以上通所している方に緩和。
- ・感染状況を鑑みて、法人外部の利用者様の受け入れを判断していきます。

●予約システムの運用開始

- 毎月1日0：00～予約システム受付開始。
毎月2日10：00～電話予約受付。（2日が休業日の場合は翌営業日）
1日のうちにシステムから予約された方には、翌営業日中に結果をお知らせします。

●開所日数を縮小して職員育成を強化

研修への参加、面談の機会を増やし、職員の育成を重点項目とします。

●登録利用者数《内、重度加算対象者数》男性14名《内10名》・女性14名《内11名》

- ・区分6 男性10名 女性10名 ・区分5 男性3名 女性1名
- ・区分4 男性1名 女性0名 ・区分3 女性1名 （令和4年2月28日現在）

●職員配置

- ・管理者兼生活支援員 男性1名（内1名）
- ・生活支援員 男性2名（内2名） 女性3名（内3名）
- ・調理員 女性1名

※生活支援員は生活介護事業の生活支援員と兼務

※（ ）は行動援護又は強度行動障がい支援者資格者

●利用見込み延べ人数《年間》

区分	年間延べ人数	月平均
区分6	830名	69.2名
区分5	122名	10.2名
区分4	12名	1.0名
区分3	0名	0名

合 計	963名	80.4名
-----	------	-------

- 介護給付費対象外サービスについて
 - ・朝食 450円（食材費300円）
 - ・昼食 550円（食材費400円）
 - ・夕食 650円（食材費500円）

9、社会貢献事業と地域連携

①住道矢田6町会

- 役員会等の会場提供（本館1階）
- 災害時の連携等の関係強化

②要介護者対応型避難所づくりと防災なんでも電話相談

- 相談支援事業所（栗根施設長・津司副主任）が中心となって、地域の相談に応じる。
 - ・社会資源等の情報提供が主な業務

③第10回地域学会「総合福祉セミナー」

- 大阪城南女子短期大学と共催

10、実習の受け入れ

- 大阪城南女子短期大学 実務者研修
 - 新型コロナウイルスの影響を鑑みて時期を決定する。
- 南海福祉看護専門学校 介護社会福祉科
 - 新型コロナウイルスの影響を鑑みて時期を決定する。
- 大阪芸術大学短期大学部 保育学科
 - 新型コロナウイルスの影響を鑑みて時期を決定する。
- 常磐会学園大学（小学校および中学校の教諭の普通免許授与に関わる介護等体験）
 - 新型コロナウイルスの影響を鑑みて時期を決定する。

11、団体加盟

- 大阪府社会福祉協議会（セルフ部会）
 - ・役員（副部会長）一久保統括施設長
 - 外部委員任命 研修運営委員会 専門委員会 委員委員長、研修運営員会 委員
 - 福祉と人権の研修ネットワークおおさか運営委員会 委員
 - ・委員（従事者部会 常任委員）一辻 本部長
- 東住吉区自立支援協議会（日中活動系・居住系・訪問系・相談支援部会）

- ・日中活動系（森施設長・東中尾主任・山下逸主任）
- ・居住系（柳澤主任・城崎主任）
- ・訪問系（山下雅主任）
- ・相談支援部会（栗根施設長・津司副主任）
- 一般社団法人大阪知的障害児者生活サポート協会】
- ・山下逸主任：広報誌「RA-SHI-KU」編集係

1 2、福利厚生（健康診断）

事業所名	時期	内容	医療機関	対象者
生活介護 「こんふおーと」 「リバティ」 「リアン」	5月	①定期健康診断 視力・聴力・血液・レントゲン・尿・心電図・内科検診・検便（感染症）等 ②新型コロナ抗体検査	一般社団法人 関西健康福祉協会 ※指定日に受診できない職員は「ともだクリニック」 「矢田生活協同組合」となる。	・全職員対象 ※人間ドック対象職員は除く
	11月	①インフルエンザ予防接種 ②新型コロナ抗体検査		・全職員対象
みんなの家 「フェロー」	5月	①定期健康診断 視力・聴力・血液・レントゲン・尿・心電図・内科検診・検便（感染症）等 ②新型コロナ抗体検査		・全職員対象 ※人間ドック対象職員は除く 検便（感染症）のみ受診 ※週1回以上夜勤支援を行う生活支援員は受診
	11月	①定期健康診断 視力・聴力・血液・レントゲン・尿・心電図・内科検診・検便（大腸がん）等 ②インフルエンザ予防接種 ③新型コロナ抗体検査		・全職員対象 ※週1回以上夜勤支援を行う生活支援員は受診 ※人間ドック対象職員は検便（大腸がん）は受診なし
居宅介護 （行動援護） （移動支援）		11月		①定期健康診断 視力・聴力・血液・レントゲン・尿・心電図・内科検診・検便（大腸がん）等 ②インフルエンザ予防接種 ③新型コロナ抗体検査
	・全職員対象			
短期入所	5月	① 定期健康診断 視力・聴力・血液・レントゲン・尿・心電図・内科検診・検便（感染症）等		・全職員対象 ※人間ドック対象職員は除く 検便（感染症）のみ受診 ※週1回以上夜勤支援を行う

		②新型コロナ抗体検査		生活支援員は受診
	11月	①定期健康診断 視力・聴力・血液・レントゲン・尿・心電図・内科検診・検便（大腸がん）等		・全職員対象 ※週1回以上夜勤支援を行う生活支援員は受診 ※人間ドック対象職員は検便（大腸がん）は受診なし
		②インフルエンザ予防接種 ③新型コロナ抗体検査		・全職員対象
相談支援	11月	①定期健康診断 視力・聴力・血液・レントゲン・尿・心電図・内科検診・検便（大腸がん）等		・全職員対象 ※人間ドック対象職員は除く
		②インフルエンザ予防接種 ③新型コロナ抗体検査		・全職員対象
人間ドック	2月～ 3月	基本コース ※オプションについては自己負担	松原徳洲会病院	・管理職 ・40歳以上の常勤職員

13、キャリアアップ支援（助成）制度

●下記、法人が必要と認める資格を取得する場合の費用負担制度。※別紙規定あり

- 1、第2種衛生管理者
- 2、相談支援従事者初任者研修（2日課程）
- 3、相談支援従事者初任者研修（5日課程）
- 4、サービス管理責任者
- 5、相談支援従事者現任研修
- 6、社会福祉士実習指導者研修
- 7、介護福祉士実習指導者研修
- 8、介護福祉士実務者研修修了
- 9、行動援護従業者資格
- 10、その他
 - ・国家資格又は受験資格を得るための学習会等の情報を提供する。
 - ・資格取得の際の勤務等を配慮し、機会確保を支援する。

14、環境整備

- ・ワックスがけ 《本館・別館・新館》 株式会社 博明社
6月18日（土）、9月17日（土）、10月22日（土）、12月10日（土）、3月25日（土）
- ・エアコン洗浄 株式会社 ホームパレット
5月～6月
- ・雑排水管洗浄 小川工業 株式会社
10月～11月

第4号議案 令和4年度 予算案

[収入の部]			[支出の部]		
(単位:円)			(単位:円)		
会計区分	金額	備考	会計区分	金額	備考
共同生活援助			共同生活援助		
代理受領収入	77,600,000	国保連	人件費	90,638,000	職員9人、非常勤12人
処遇改善加算	6,673,000		その他経費	16,863,000	
特定処遇改善加算	1,474,000				
処遇改善臨時特例交付金	1,117,000				
(仮称)処遇改善支援補助金	1,117,000				
利用者負担額	8,190,000	家賃、光熱、食費、日用品			
その他収入	3,924,000	補助金、会費収入			
小計	100,095,000		小計	107,501,000	
生活介護 こんふおーと			生活介護 こんふおーと		
代理受領収入	91,590,000	国保連	人件費	63,530,000	職員13人、非常勤7人
処遇改善加算	4,029,000		その他経費	19,190,000	
特定処遇改善加算	1,282,000				
処遇改善臨時特例交付金	503,000				
(仮称)処遇改善支援補助金	503,000				
その他収入	1,876,000	会費、作業収入			
小計	99,783,000		小計	82,720,000	
生活介護 リアン			生活介護 リアン		
代理受領収入	74,530,000	国保連	人件費	47,878,000	職員8人、非常勤8人
処遇改善加算	3,335,000		その他経費	14,716,000	
特定処遇改善加算	1,079,000				
処遇改善臨時特例交付金	424,000				
(仮称)処遇改善支援補助金	424,000				
その他収入	1,040,000	会費、作業収入			
小計	80,832,000		小計	62,594,000	
行動援護			行動援護		
代理受領収入	25,000,000	国保連	人件費	24,214,000	職員1人、ヘルパー手当
処遇改善加算	5,975,000		その他経費	3,528,000	
特定処遇改善加算	1,750,000				
処遇改善臨時特例交付金	450,000				
(仮称)処遇改善支援補助金	450,000				
その他収入	120,000				
小計	33,745,000		小計	27,742,000	
移動支援			移動支援		
代理受領収入	0	国保連、松原市支援費	人件費	0	職員1人、ヘルパー手当
			その他経費	37,000	
小計	0		小計	37,000	
短期入所			短期入所		
代理受領収入	9,500,000	国保連	人件費	13,300,000	職員1人、非常勤2人
処遇改善加算	817,000		その他経費	6,177,000	
特定処遇改善加算	199,000				
処遇改善臨時特例交付金	123,000				
(仮称)処遇改善支援補助金	123,000				
利用者負担額	675,000	光熱、食費			
その他収入	336,000				
小計	11,773,000		小計	19,477,000	
相談支援			相談支援		
代理受領収入	1,500,000	国保連	人件費	7,590,000	職員2人
その他収入	50,000		その他経費	322,000	
小計	1,550,000		小計	7,912,000	
本部			本部		
会費収入	1,006,000		その他経費	240,000	支払利息 租税公課
寄付金収入					
その他収入					
小計	1,006,000		小計	240,000	
			繰越金	20,561,000	
			(減価償却費)	(15,560,000)	
合計	328,784,000		合計	328,784,000	

会員・寄付の状況

会費

種別	会費 /年(円)		令和2年度		令和3年度		前年度対比	
				金額(円)		金額(円)	金額(円)	%
正会員	12,000	個人	件数	117		120		
			口数	180	2,153,000	186	2,225,000	
	20,000	団体	件数	0		1		
			口数	0	0	1	20,000	
	小計	口数	180		187		7	
金額			2,153,000		2,245,000	92,000	104.3%	
賛助会員	3,000	個人	件数	35		21		
			口数	158	474,000	123	371,000	
	20,000	団体	件数	4		4		
			口数	4	80,000	4	80,000	
	小計	口数	162		127		-35	
金額			554,000		451,000	-103,000	81.4%	
会費合計		口数	342		314		-28	
		金額		2,707,000		2,696,000	-11,000	99.6%

寄附金

	令和2年度		令和3年度		前年度対比	
		金額(円)		金額(円)	金額(円)	%
一般寄附金	大口 寄付	0	大口 寄付	1,000,000		
	その他	2,052,604	その他	1,705,770		
	クリスマス プレゼント	100,000	クリスマス プレゼント	100,000		
		2,152,604		2,805,770	653,166	130.3%